

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	函館空港国際航空便再開補助金	開始 年 度	令和5年度
団 体 名	新型コロナウイルス感染症の影響により運休している函館空港への国際航空便を再開させる航空会社	団体等 の状況	☒ 課税事業者 ☐ 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館空港国際航空便再開補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	新型コロナウイルス感染症の影響により運休していた函館空港への国際航空便を再開させる航空会社に対し、函館空港の施設使用料の一部を補助し、国の補助制度（地方空港受入環境整備事業費補助金）とあわせて当該使用料の航空会社負担を実質無料とする。
目 的	(目 的) 函館空港における国際線の再開に向けて、航空会社の負担軽減を図り、再開後の安定的な運航に繋げる。
・ 効 果	(効 果) 国際航空便が再開し、多くの外国人観光客の来函により地域経済の活性化が期待される。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
入	R元							0 []
	R2							0 []
	R3							0 []
	R4							0 []
	R5	5,000 [5,000]						5,000 [5,000]
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	施設使用料		計
	R元							0 []
	R2							0 []
	R3							0 []
	R4							0 []
	R5					7,529 [7,529]		7,529 [7,529]

補助金・交付金チェックシート(No.2)

補助金名 (交付金名)	函館空港国際航空便再開補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	新型コロナウイルス感染症の影響により運休している函館空港への国際航空便が再開され、多くの外国人観光客が当市を訪問することにより、地域経済の活性化を図り市民生活の向上を促している。
2	必要性（補助しなければならない事業であるか）	☒	☐	外国人観光客の来函は地域への大きな経済効果が見込まれることから、市として必要な補助事業である。
3	自主性（自主自立に向け努力しているか）	☒	☐	当市を含む運航路線の拡充を図ることによって、安定的な経営に結びつける。
4	有効性（他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か）	☒	☐	本事業は、当市の経済活性化に必要なものであり、継続的な事業実施のため、補助金による財政的な支援が最適であると考えます。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☒	地域の同規模支援を条件とする令和5年度の国の支援制度を最大限に活用し、一部の空港施設使用料の負担を実質無料とするため。
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	函館空港国際航空便再開補助金
----------------	----------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
新型コロナウイルス感染症の影響により運休している函館空港への国際航空便の再開を目的としており, 当該事業を活用し, 再開した航空会社数, 便数, 利用客数が効果測定の指標となる。
(達成状況)
・再開した航空会社 1社 (タイガーエア台湾)
・運航内容 週5便, 利用者数 70,802人



(評価)	(理由)
十分効果をあげている ☒ 一定の効果をあげている ☐ 効果が疑問である ☐ その他 ☐	

○今後の方向性

☐ 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
☐ 見直したうえで補助を継続	
☒ 廃止	
☐ その他	
(廃止の理由) 「函館空港国際航空便就航補助金」と統合し, 効率的・効果的な制度へ見直しを図る。 (廃止の時期) 令和6年3月	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 年度	☐ 終期到来時に再検討	令和 年度